



国際交流のひろば

上越地域散策「糸魚川散策」に行ってきました



6月17日(水)12時から上越の歴史・文化に触れる体験を目的に上越地域散策を実施し、留学生、チューター等12名が糸魚川地域を散策しました。

山縣留学生支援専門部会員の説明を聞きながら、親不知コミュニティロード、ラベンダービーチ、フォッサマグナミュージアム、弁天岩を見学しました。参加した陳炯さん(中国)から感想文を寄せてもらいました。

特別聴講学生 陳炯(中国)

日本で初めての修学旅行。中国から来た私にとって、日本海を見るのも、翡翠の産地を訪れるのもすべてが新鮮です。最初に訪れた「親不知」は、断崖と日本海が迫る絶景でした。昔の人々がこの危険な道をどうやって歩いたのかと思うと、歴史の重みを感じずにはいられません。次に海岸で翡翠探しをしました。「これは砂岩、これは石英、そしてこれは翡翠に近い緑色の石だよ」と友達と語って、種類によって重さや色、手触りが違うことに驚きました。平らな石を選んで斜めに投げる水切りもしました。石の名前や特徴を知ること、糸魚川の地質の奥深さに触れることができました。最後のミュージアムでは、磨かれた翡翠の輝きに目を奪われました。全世界の石がここで見えます。糸魚川の翡翠はまた違った深い緑をしていて、自然が作り出す色の豊かさに感動しました。一日を通して、糸魚川の海と山、そして町の様子に触れることができました。この記憶は、私の留学生活の宝物になるでしょう。



Merhaba! 語学教室(トルコ語)

6月9日(水)～7月14日(水)12時から図書館セミナー室において、本学で学んでいる留学生の言葉を知る・学ぶことを目的に、語学教室(トルコ語)を実施しています。留学生のテュルク・アスルさん(トルコ)が講師となり、学生、職員など約20名が参加し、発音、挨拶、簡単な表現などを学んでいます。

テュルク・アスルさんは「参加しているみなさんがどこかでトルコ語を聞いた時に、「あ、トルコ語だ!」と認識してもらえるようになってうれしいです」と感想を話していました。



発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」
Tel:025-521-3299(研究連携課 国際交流・地域連携チーム)